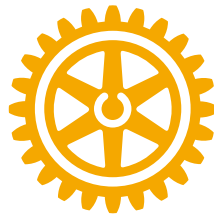


Rotary

横浜南ロータリークラブ

(D-2590)



例会日 毎週土曜日12:30～13:30

例会場 ローズホテル横浜 TEL.681-3311

事務所 横浜市南区宮元町1-14
サンビル203 TEL.309-7962



WEEKLY BULLETIN

RI 第2590地区ガバナー：長戸はるみ

会長 青柳 隆之
会長エレクト：福本 学 幹 事：澤田美穂子
副会長：水谷 透 クラブ会報・広報委員長：藤塚 雄大

第2967回（第27回）例会

2025年3月29日（土）会場 ザ・ローズレジデンス

- | | | |
|------------|---|----------|
| 1. 点 | 鐘 | 青柳 隆之 会長 |
| 2. 合 | 唱 | 例会運営委員会 |
| 3. ゲストの紹介 | | 青柳 隆之 会長 |
| 4. ビジター紹介 | | 親睦活動委員会 |
| 5. スマイルの発表 | | 親睦活動委員会 |
| 6. 出席報告 | | 例会運営委員会 |
| 7. 会長報告 | | 青柳 隆之 会長 |
| 8. 幹事報告 | | 澤田美穂子 幹事 |
| 9. 卓 | 話 | |

夜間例会・創立記念例会 例会点鐘 17:30
観桜会 開始 18:00

◆次回（2025年4月5日（土））例会予告◆

ローズホテル3階
「コミュニケーションと地域活性化」～こころ寄せ合い、
紡ぎ合う未来へ～
BlooMee（ブルーミー）代表 溝呂木 亜矢子 様

《合唱歌詞》

三	二	一	横浜南ロータリークラブの歌 作詞 石田英臣・作曲 三田康子
内から外へ 遠き国へ	あまた賑わう 鎌倉道	港へ注ぐ 大岡川	
届く南の 暖かき風	久良岐の里の 栄えある職場	歩む両河岸 我等が憩い	
励み合う 友の輝き	高めあう 我等の生業	睦みあう 友の微笑み	
おお ロータリアン 横浜南	おお ロータリアン 横浜南	おお ロータリアン 横浜南	

次回合唱曲 「それでこそロータリー」

前回 2966 回例会記録

令和7年3月15日（土）

点 鐘：青柳 隆之 会長
合 唱：「早春賦」

会 員 数	45 (37) 名	本日出席率	67.5%
本日出席数	27 (23) 名 (内オンライン1名)	3/1分修正出席率	78.05%

ゲスト：メリッサ 様（ロータリー青少年交換受入学生）

ビジター：出席委員長 中川 俊彦様（横浜西ロータリークラブ）
高島 太郎 様（横浜西ロータリークラブ）
会長 下山 清隆 様（横浜南陵ロータリークラブ）

◎今週メイクアップへ行った会員

- 3/5 横浜南ローターアクトクラブ（青木・川崎・岸・高橋・藤井・宮田各会員）
- 3/8 ロータリー青少年交換学生オリエンテーション（青柳・澤田・宮田・岸・青木・藤井各会員）
- 3/11 地区米山記念奨学委員会（水谷会員）
- 3/13 川崎ロータリークラブ（岸会員）

《会長報告》

青柳 隆之 会長

- 先日、3月9日（日）、国際奉仕委員会主催で、『国際交流 和の集い』を開催しました。
青木国際奉仕委員長をはじめ、会場お借りしました関東学院中学校高等学校の先生方、横浜南ローターアクトクラブの皆様、関東学院中学校高等学校インターアクトクラブの皆様、ご参加いただいた会員の皆様、橋本先生、その他、多くに皆様にお手伝い、ご協力いただき、大盛況に終わりました。
どうもありがとうございました。

2. 先日、3月8日例会後、廣東飯店にてロータリー青少年交換学生オリエンテーションが開催されました。青柳会長、澤田幹事、宮田青少年奉仕委員長、岸地区奉仕プロジェクト委員長、青木地区青少年奉仕委員長に、出席していただきました。どうもありがとうございました。
3. 3月13日(木)、新横浜グレイスホテルにて、第5回第5グループ会長・幹事会が開催されました。澤田幹事、青木次年度ガバナー補佐、青柳会長の代理で、私水谷が出席して参りました。ありがとうございました。

《幹事報告》 澤田 美穂子 幹事

1. 次週、3月22日(土)の例会は、休会となります。次回例会は、3月29日(土)、創立記念例会・観桜会となります。例会点鐘は、17:30ですが、17:00にローズホテルより、会場の「ザ・ローズレジデンス」まで送迎バスが出ます。直接会場に行かれても問題ございませんが、送迎バスを利用される場合は、集合時間に遅れないようご注意ください。
2. 他クラブからの例会変更については、事務局にお問い合わせ下さい。

《卓話》 イニシエーションスピーチ 梅田 英樹 会員



メンバー紹介 NPO法人 FLUTTER 2

杉下 舞桜 理事長(会社員 2025年高校卒業)
 鈴木 健太 理事 (専門高校生 2025年高校卒業)
 鈴木 裕也 理事 (専門高校生 2025年高校卒業)
 鈴木 智也 理事 (大学生 2025年高校卒業)
 梅田 英樹 理事 就労継続支援B型事業所ACE管理者
 河原 翔太 理事 就労継続支援B型事業所ACE職業指導員
 石川 咲斗 理事 (高校生)
 柴田 紗希 理事 (大学生 2023年高校卒業)
 塩次 ひめの 理事 就労継続支援B型事業所ACE生活支援員
 その他メンバーの皆さん

フラターの活動 NPO法人 FLUTTER 3

商店街でのバザーの開催

この活動が地域新聞に掲載されました!

横浜市内の高校でACEのクッキーを無料配布しました!

フラターの活動 NPO法人 FLUTTER 4

講師を招いてのお菓子作り体験イベント 美味しいシュークリームを作りました!

大学キャンパス、商店街での施設地震復興イベント

身近にある現実をご存じでしょうか…… NPO法人 FLUTTER 5

NPO法人フラターが目指しているところ

この春私は高校を卒業しました。私は何とかならずに卒業出来ましたが、途中で退学をしようとした生徒や引退をしようとした生徒が大勢いました。退学や引退をしようとする理由で一番多いのが家庭が出来ず、学校で困難を感じてしまうからです。コミュニケーションを苦手とする生徒が多く、誰にも相談できず諦めてしまっています。自分の「居場所」を作ることが苦手な生徒が多いです。精神面の不安や不安定だけでなく、発達障害を持つ生徒も多く存在し、生き辛さを感じてしまっています。例えば読者の場合は、買収された生徒が多いということです。生活保護受給世帯の生徒も多く、生徒の貧困が大変な問題となっています。通学や非行を理由に学校を辞める生徒は少なく、いわゆる「いじめ」は聞いたことがありません。先生方は皆一生懸命に寄り添ってくれていますが、個人情報、家庭環境など、様々な難題が立ち上がり、人員不足も重なり解決してしまっているように思っています。

フラターは行政や学校、生徒の家庭とが関わり合い、困難で生徒と講師をつなぐ場所。それが出来るのは、フラターのメンバーもみんなと同じように困難を抱え、悩んでいる同世代だからです。「与える側」「与えられる側」という立ち位置ではなく、同じ困難を抱える当事者同士だからこそ共感できる。共に学び、そして共に成長していく場所、それがフラターです。まずは私たちの学校から、そしてこの活動を日本中に広げていきたいと思います。

NPO法人フラター 理事長 杉下舞桜

NPO法人 FLUTTER

NPO法人 フラター

様々な課題を抱えながら今を生きる
 青少年のための居場所づくり

私たちにしかできないことがきっとある

～引きこもり0(ゼロ)の社会を目指して～

produced by NPO法人 フラター

NPO法人 FLUTTER 6

NPO法人 フラター

《活動理念》
 社会と未来に幸せをもたらそう
 そして幸せになろう

《活動目的》
 ★様々な課題を抱える青少年に寄り添いながら、持続可能な社会と豊かな未来を創造します

《行動指針》
 ★「食」と「教育」と「福祉」の力を融合し、引きこもり0(ゼロ)の社会を実現します
 ★未来を担う人材を育成し、社会の発展に尽力します

★私たちから見た学校が抱えている課題

NPO法人 FLUTTER 7

- ★大勢の生徒が退学したり引きこもってしまっている
 - ・友達が出来ないことによる孤独感
 - ・障がいや特性による精神的な不安や不安定
 - ・貧困やヤングケアラーなど家庭環境問題
 - ・大人社会からの誘惑
- ★個人情報や家庭環境により退学後や卒業後に教師から生徒に連絡が出来ない
 - ・就職後早期に退職してしまう生徒に教職員だけの支援だけでは追いつかない
- ★学校に近隣住民から騒音問題などで苦情が来ている
 - ・近隣にカラオケ店やカフェがないので、コンビニや駐車場などで集まってしまっている
- ★貧困問題
 - ・生活保護受給世帯など経済的に恵まれていない生徒が多い
 - ・生活保護受給世帯では生徒のアルバイトにまで所得制限がかかれてしまう
- ★今後予想される教育無償化に関して
 - ・授業料が無料になっても退学者は減らない
 - ・公立高校の定員割れにより公立高校が減り公立高校が統合される可能性が高い

課題に対するフラターの取組

NPO法人 FLUTTER 8

継続就労支援B型事業所(ACE)の開設

- ★B型就労支援施設とは？
 - ・障がいを持つ方の自立支援事業
 - ★どこで何をやるの？
 - ・クッキーやチーズケーキなどの製造
 - ・馬車道にある100名収容のレストランでの施設外就労
 - ・営業時間(月曜日～金曜日(10:00～15:00))
 - ★(ACE)の空き時間を、フラターに提供
 - ・(ACE)はお菓子作りも出来るみんなの居場所になります!
 - ★居場所スペース「フラター」(ACEの営業時間外)
 - ・お菓子、料理作り(研究、開発、試作、実食)
 - ・相談支援(恋愛、勉強、進路、家庭問題等)
 - ・時間つぶし(おしゃべり、読書、ゲームなど)
 - ★食事はみんな一緒に愉快地楽しく♪

横浜市南区大岡2丁目7-18
第3浅間ビル100号室

気軽に来られる場所作り

NPO法人 FLUTTER 9

支援相済み(卒業生) 卒業した在校生がいずれ支援員に 身近な存在だから安心

同世代だからこそ分かり合える この活動を地域全体に...

- ★卒業生や同世代の仲間が支援 身近な存在だから気軽に安心!
- ★拠点は間内と弘明寺 どちらも駅地下好立地だから気軽によれる!
- ★支援された側が後輩の支援を... 持続可能な支援モデル!
- ★料理のフロコアドバイス! 料理を覚えたり作ったり!

そこで何をやるの?

NPO法人 FLUTTER 10

支援員(卒業生) 孤独を感じている生徒さん 課題や悩みを抱える生徒さん

僕も仲間に入れて~

同じような課題を抱えている 地域に住む青少年

悩みを聞いてほしい... 一人一人が自分だけの居場所があるんだよ~

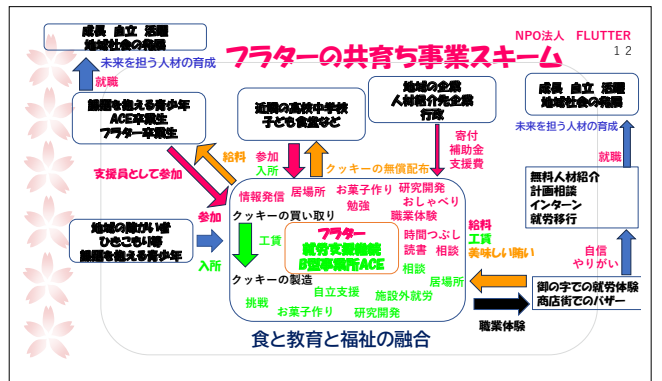
同世代が集まるから安心 みんなで一緒に食べるご飯は最高だね~!

B型継続支援事業所ACEの 空き時間を利用してお菓子作り!

フラターって何をしているNPO法人なの?...

NPO法人 FLUTTER 11

- ★居場所提供活動
 - ・就労継続支援B型事業所ACEの開設
 - ・お菓子、料理作り、相談支援、時間つぶし等
- ★フラターの活動告知活動及び対象生徒への寄り添い活動
 - ・ACEで作ったクッキーの無償配布
 - ・近隣の高校や中学校、子ども食堂でのクッキーの無償配布、相談支援
- ★青少年の自立に向けた支援活動(働くを学ぶ)
 - ・就労継続支援B型事業所ACEでの就職準備支援活動
 - ・障がいや特性を理由に将来に不安を抱える生徒への支援
 - ・商店街でのバザーの開催(販売活動体験)
 - ・馬車道の飲食店「網の手」での職業体験
 - ・100席ある大型飲食店の職業訓練
 - ・給食発生、美味しい贈り物 働いた後にみんなで食べる時は最高に美味しい!
- ★無料人材紹介
 - ・自身の進みたい職種の計画相談支援、インターンの仲介、就職後の見守り支援
- ★学校ではおぼろげに知識の習得活動、その他の相談支援活動
 - ・専門家を招いての社会福祉制度学習会の開催など! 生きるための知識習得活動
 - ・卒業後や就職後、いつでも何でも相談できる場所の提供



私たちだからこそ出来ることがある.....

NPO法人 FLUTTER 13

フラターには、「水面から羽ばたく」「ひらりと浮かんでいる」という意味が込められています。フラターの目的は、社会に向かって羽ばたくこと出来るように引きこもりの卒業生と、社会に出られど、どうしても「かわからない」青少年への支援です。日本全体には10代から20代の世代で約40万人の引きこもりが存在するとされています。また、社会に放り出されてしまったけれど、未来を描けず、日々の不安に押しつぶされそうになっている青少年も非常に多く存在しているのです。みんな苦しんでいる。ひきこもりの子どもたちは苦しんでいる。言い分だって必ずあるのです。同じ世代だからこそ分かり合える。共に成長していくことが出来る。私たちはそう考えました。テレビやネットはネガティブな話題で溢れています。将来への不安を口にすれば限りがない世の中です。そんな世の中を変えたい。自分たちの未来に幸せを届けたい。そんな想いで自分たちは集まりました。私たちのだけの問題ではないのです。まさに「水面から羽ばたく」「浮かんでいる」だけでどうでもいい「かわからない」。そんな同世代の仲間が世の中に大勢いるのです。退学や引きこもってしまう生徒を一人でも減らしたい。貧困に苦しんでいる生徒にみんなで食べる温かい食事のおいしさを伝えたい。障がいや特性に苦しんでいる生徒の不安をほんの少しでも和らげてあげたい。同じ世代、同じ課題に悩む私たちに出会えないことがきつとある。私たちは社会と未来に幸せを届けます。そして私たちも幸せになれる社会を築いて参ります。

私はネクタコレクト株式会社代表取締役梅田英樹と申します。

会社では就労継続支援B型事業所の経営をして、障がい者の方の自立や就職を目的とした職業訓練をしております。

B型事業所は、利用者の方と直接雇用契約を結びません。A型事業所は、利用者の方と直接雇用契約を結ぶので、最低賃金が発生します。それがA型とB型の違いです。このような理由から、B型事業所は比較的障がいの度の重い方が利用されます。

B型事業所の工賃の全国平均は約18,000円です。弊社ではその倍以上を支払うことが出来ています。作業の内容は飲食店でのランチ営業とクッキーの製造です。私は昭和46年9月29日の生まれで現在53歳の独身です。結婚は一度もしたことがありません。名古屋出身で様々な職業を経験し、32歳で和民に入社して飲食業を学びました。その後川崎の海鮮居酒屋チェーンの事業部長を経て、2014年に横浜市中区尾上町でビアレストラン「YEBISU DINING」を出店いたしましたが、もっと広い場所を求めて2月末で閉店をしましたが、そして今は近くの「おんの字」というお店で障がい者の方たちとランチの営業をしています。

2023年4月に現在の会社ネクタコレクト株式会社を設立しました。そして今に至っています。

私が福祉事業を立ち上げた理由。それはある定時制高校での生徒さんたちとの出会いからでした。

コロナで緊急事態宣言が発令されて営業を自粛していた時に、知人から定時制高校の貧困家庭世帯の生徒を

対象とした炊き出しに参加するように頼まれたことからでした。

そこに通う生徒さんの境遇を聞き驚きました。貧困の問題、引きこもりの問題、退学者や就職後すぐに退職してしまうという問題、生徒の特性や障がいの問題、そして何よりコロナを契機とした分断、コミュニケーションが苦手な生徒が多くいるんだということを聞きました。特にそのタイミングで高校生の自殺のニュースがあり、特に感情移入をしてしまったのを覚えています。

何か子供たちにお手伝いが出来ないかと思いいろいろ提案しました。

学校というところはすごく閉鎖的であり、経営者や就職に関しては厚生労働省の管轄ですし、生きていくことを教えたい授業の企画は文部科学省の指導要綱に引っかかると言われてしまいました。

コロナにより飲食店が営業を自粛しフードロスが話題になっている時期でしたので、それを利用した子ども食堂の開催を企画して色々調べたところ、行政からの支援が月に5万円しかないことがわかりそれを諦めました。5万円の予算では週に1度しか食事を提供することが出来ないからです。週に1度。それも1食食事を与えるよりも、将来にわたって食べていくことを学んでもらいたいとの思いから就労支援施設を立ち上げたのです。

最近の若い世代には自閉症や発達障害を患っている生徒が多く存在し、それを理由による引きこもりや退学してしまう生徒が多いことを聞いていたので、少し遠回りになりますが、まずは就労支援施設から、そしてその施設の空いた時間を生徒たちの支援に使おうと考えたのです。

最初に生徒さんたちと交流を始めてから5年が経過しました。最初1年生であった生徒がもう大学3年生になるのです。

農業体験やバザー、職業体験など様々な活動行ってきました。いまは就労支援施設で製作したクッキーを学校で生徒さんたちにお配りしています。生徒さんたちも弊社で訓練をする障がい者の方が作ったクッキーのことに楽しみにしてくれています。

それらの活動により今では生徒さんたちと直接交流が出来るようになりました。そして生徒さんたちの協力を得て、いよいよ宿願であるNPO法人の設立に至ったのです。

フラターは様々な課題を抱える青少年の居場所となり、退学者や引きこもりを一人でも少なくし、その成長や自立を活動く取り組みをしてまいります。そしてNECTA COLLECTは障がいを理由に生き辛さを感じたり、将来に不安を抱える青少年に食を通じて働くを

描けるようにする活動をしてまいります。

フラターの代表者杉下舞桜はこの3月14日に高校を卒業したばかりです。そしてその同学年の卒業生4人、他に卒業生、現役生1人がこの活動に参加をしてくれました。実はその参加者たちもみな障がいなどの課題を抱え悩んでいるのです。ですが、同じ悩みを持つものであれば、きっと互いに成長していくことが出来るのではと、企画からこの活動に参加をしてくれているのです。

フラターの活動は学校へのクッキー配りから始めます。クッキーを直接渡してコミュニケーションを図り、フラターの活動を伝えて行きたいと思っています。

皆様をお願いをしたいのは、このフラターのサポーターになっていただけないかということです。完全ボランティアではどんな良い取り組みも持続可能なものにはならないのです。皆様からのお志は人件費、原材料費、利用者への工賃に充てさせていただきます。

また、ささやかですが、フラターHP上での掲載とクッキーにサポーター企業の情報などを掲載して生徒に配ります。

生徒さん達にはCSRに積極的な会社であると認知されることになると思います。

先日子ども家庭庁長官である三原大臣のお話を聞く機会がありました。引きこもっている子供たちを外に出すことは容易ではないと仰っておられました。本当にその通りなのです。その理由は当事者でないとわからない。容易に解決できる問題ではないのです。批判ばかりで何もしない方からの誹謗中傷にさぞ心を痛めているだろうと思いつながらせていただきました。

日本全体で15歳から69歳の引きこもりが約146万人。世代に関わらず50人に1人が引きこもりだと言われています。さらに小学生の11人に1人が不登校となっていると言われています。

フラターのメンバーたちは言います。入学式の後ゴールデンウィークまでが大事だと。それまでに友達が出来ないと学校を辞めて行ってしまうんです。そうなのです。今の子供はコミュニケーションをとることが苦手なのです。ましてや誰も知り合いのいない状況で見ず知らずの大人に心を開けるようなことなど出来ないのです。

僕たちが行うことは引きこもりを連れ出すことよりは引きこもりを増やさないことなのです。引きこもりが増えていかなければおのずとその数は減っていくはずです。そしてもし成果を上げることが出来れば社会に大きな恵みをもたらしてくれると思います。若い世代が若い世代と共に成長していく場所を創るということ。若い人の未来は若い人が作っていくという文化を作ることが大切なのです。大人はほんの少しだけ手を

貸すだけでよいのです。

引きこもりになってしまう要因はたくさんあります。昨今子ども家庭庁が創設され、異次元の少子化対策、教育の無償化なども決まりました。

残念ですが、学校が無料になっても退学者は減りません。おそらく富裕層の子供が今以上に私立の学校に行くようになってしまうので、公立高校はどんどん統廃合されて行ってしまうでしょう。そしてそのしわ寄せは貧困家庭の生徒に向かってしまうのです。

もしも子供が増えていったとしても11人に1人が不登校。50人に1人が引きこもりという社会が生まれてくる子供にとって幸せなのでしょうか？

そのような社会環境の中で、課題を抱えている青少年が課題を抱えている青少年を支援し共に成長していくことを目指す取り組みを私は支援していきたいと思っています。

もし可能でございましたら、NPO 法人フラターの代表を務めます杉下舞桜に話をさせていただく機会を与えてくださると本当にありがたく存じます。

皆さま、本日はこのような貴重な機会を作ってくださいまして、まことにありがとうございました。

心より感謝いたします。

ありがとうございました。

イニシエーションスピーチ

大西 純 会員



横浜南ロータリークラブ 第2966回例会

2025年3月15日

イニシエーションスピーチ
大西純

教育



関東学院小・中・高等学校



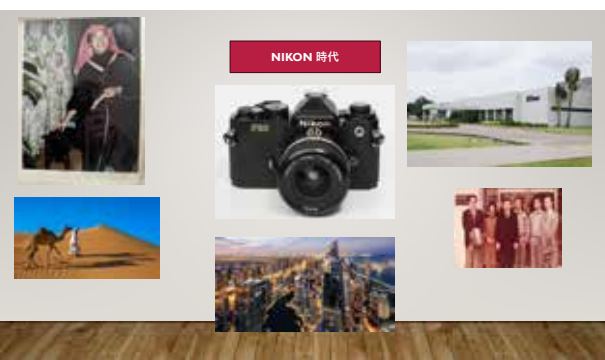
オハイオ大学 (アメリカ)

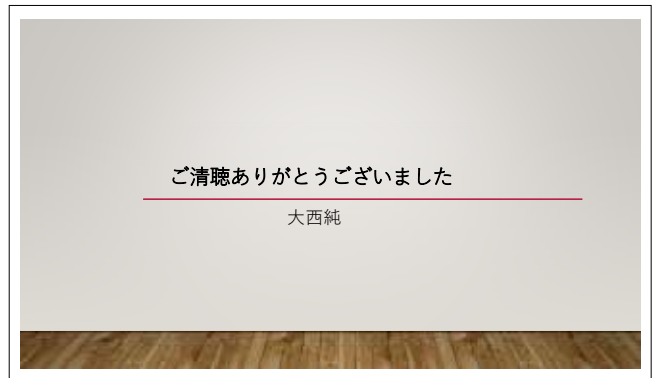


青山学院大学

年 月	学 校 名
昭和47年 4月	青山学院大学法学部 経済学部 工学部
昭和48年 3月	青山学院大学経済学部 経済学部 工学部
昭和49年 4月	《アメリカ合衆国》オハイオ大学大学院 教育学科 1年の修士学
昭和50年 3月	《タイ王国》国立チュラロンコン大学 サントン商科大学院 マネジメント研究科 修士課程・前期課程 修士
平成3年 7月	《タイ王国》国立チュラロンコン大学 サントン商科大学院 マネジメント研究科 修士課程・前期課程 修士
平成11年 4月	《タイ王国》国立チュラロンコン大学 サントン商科大学院 マネジメント研究科 修士課程・前期課程 修士
平成13年 3月	《タイ王国》国立サマート大学 法学部 法学部 法学部 法学部 法学部
平成15年 3月	《タイ王国》国立サマート大学 法学部 法学部 法学部 法学部 法学部
平成17年 3月	《タイ王国》国立サマート大学 法学部 法学部 法学部 法学部 法学部
平成19年 3月	《タイ王国》国立サマート大学 法学部 法学部 法学部 法学部 法学部
平成21年 3月	《タイ王国》国立サマート大学 法学部 法学部 法学部 法学部 法学部
平成23年 3月	《タイ王国》国立サマート大学 法学部 法学部 法学部 法学部 法学部
平成25年 3月	《タイ王国》国立サマート大学 法学部 法学部 法学部 法学部 法学部
平成27年 3月	《タイ王国》国立サマート大学 法学部 法学部 法学部 法学部 法学部
平成29年 3月	《タイ王国》国立サマート大学 法学部 法学部 法学部 法学部 法学部
平成31年 3月	《タイ王国》国立サマート大学 法学部 法学部 法学部 法学部 法学部

年 月	学 校 名
昭和47年 4月	青山学院大学法学部 経済学部 工学部
昭和48年 3月	青山学院大学経済学部 経済学部 工学部
昭和49年 4月	《アメリカ合衆国》オハイオ大学大学院 教育学科 1年の修士学
昭和50年 3月	《タイ王国》国立チュラロンコン大学 サントン商科大学院 マネジメント研究科 修士課程・前期課程 修士
平成3年 7月	《タイ王国》国立チュラロンコン大学 サントン商科大学院 マネジメント研究科 修士課程・前期課程 修士
平成11年 4月	《タイ王国》国立チュラロンコン大学 サントン商科大学院 マネジメント研究科 修士課程・前期課程 修士
平成13年 3月	《タイ王国》国立サマート大学 法学部 法学部 法学部 法学部 法学部
平成15年 3月	《タイ王国》国立サマート大学 法学部 法学部 法学部 法学部 法学部
平成17年 3月	《タイ王国》国立サマート大学 法学部 法学部 法学部 法学部 法学部
平成19年 3月	《タイ王国》国立サマート大学 法学部 法学部 法学部 法学部 法学部
平成21年 3月	《タイ王国》国立サマート大学 法学部 法学部 法学部 法学部 法学部
平成23年 3月	《タイ王国》国立サマート大学 法学部 法学部 法学部 法学部 法学部
平成25年 3月	《タイ王国》国立サマート大学 法学部 法学部 法学部 法学部 法学部
平成27年 3月	《タイ王国》国立サマート大学 法学部 法学部 法学部 法学部 法学部
平成29年 3月	《タイ王国》国立サマート大学 法学部 法学部 法学部 法学部 法学部
平成31年 3月	《タイ王国》国立サマート大学 法学部 法学部 法学部 法学部 法学部





この度はロータリークラブに入会させていただき誠にありがとうございました。イニシエーションスピーチのお時間をいただきましたのでお話しさせていただきたいと思います。

私は横浜に生まれ育ちました。小・中・高等教育は関東学院三春台キャンパスで学びました。大学は青山学院大学の法学部で学びました。特に法律を学びたわけではありませんでしたが、姉が上智大学の法学部で学んでいましたので何となく法学部を選びました。大学は渋谷にあり友人が西武デパートにあるVAN ジャケットでバイトしていた関係で私もそちらでバイトを始めました。東京にもあまり来た事がなく、デパートのファッション業界の華やかさにすっかり魅了されてしまいました。大学2年まで務めていましたが授業にもあまり出ずバイトばかりしていたので3年に進級時必要な単位をわずか4単位超えているだけで綱渡り的な大学生活でした。申し忘れましたが私の母は1歳から18歳までアメリカで育ちました。また父も高校後半から大学卒業までアメリカで学びました。両親は英語教育に熱心でしたので、小学校後半からアメリカンスクールの学生から大学に入ってから是在日アメリカ人企業社長夫人から定期的に英語を習っていました。大学3年の後半に父からアメリカで学んではどうかと勧められたので成績も悪く、バイトも飽きてきたので渡りに船ですぐにその気になりました。父と二人でアメリカの地方にある(母が都会は危ないと反対していたので)大学を探し結局オハイオ大学という大学に留学しました。オハイオ大学には3年後期に



入り、卒業して日本に戻りました。アメリカに行って初めてすべてのことは自分でしなければいけなかったこと（当たり前？）、アメリカの学生は将来何をしたいかしっかり決めて自費で大学に来ていることを理解できて我ながら非常に成長できたと感じました。オハイオ大学卒業後日本に戻って青山学院大学の4年生に戻りました。前述のようにアメリカでの経験から学業は自分のためという事を理解しましたので青山学院大学のすべての授業では前列に座り授業後、教授に質問して積極的に学び4年での履修科目はすべてAで卒業しました。

卒業後は日本光学（現ニコン）に入社しました。語学力があったのでカメラ貿易部に配属になり、私の担当は中近東地域のカメラの営業でした。当時ニコンのカメラは世界的に有名で、人気があり中近東でも現地で販売を担当する代理店がいくらかでも購入してくれたので私の仕事は工場から割り当てられた数量を代理店ごとに振り分けるだけでそれほど苦勞しませんでした。しかしながら毎年の出張では10か国ほど訪問しなければならず、約3か月の現地生活は精神的ストレスもありました。銃撃戦、飛行機事故、国王の弟への拝謁、空港閉鎖等いろいろあった7年でした。その後担当が変わり、1年東南アジアの営業を経験した後、シンガポールに駐在になりました。結婚して2年目で出産してすぐの妻が半年後に参りました。駐在員を終えて日本の以前の部署に戻り中近東、ドイツの担当になった時は、5年海外駐在の後、30歳後半でまた同じ部署かと落胆しましたが今思えば同じ部署に戻れたのは幸運だったようです。その後駐在員時代に見た金融の世界の華やかさにあこがれて大和証券に転職しましたが、ブラックマンデーの余波で当初約束された海外駐在ができなくなり、国内支店に転勤となりました。業務は全く私の経験、能力を生かせませんでしたので5年務めたのちタイでシンガポール人と起業いたしました。

1997年までタイを拠点に順調にシンガポール向け教育玩具の輸出で利益を上げていましたが、東南アジア特にタイから始まった為替市場の混乱から我々の会社も赤字になり、見通しが立たなくなり、会社を解散することになりました。つくづく本当に人生、いろいろあるなと思いました。ここで新しいことに挑戦するにはもう先がないと思い、かねてからの夢であった大学教員になるための準備を始めました。まず大学教員になるためには少なくとも修士号を取得していることが必要であったので（既に居住用のマンションをタイ国で所有していたので）タイの大学院で修士号を取得することとしました。一般的には大学教員を目指す人は30歳前に修士号を取得しますが、私はもうすでに40歳半ばでしたので何か他とは違う形で修士号を取得する

必要があると思い同時期に2校の大学院に通う事にしました。今でもそう思いますがこの時期、一番学業に励みました。1週間、夜間にタマサート大学院に通い、土日にチュラロコーン大学院に通い、よくどちらの大学院で学んだ内容か混乱することもしばしばありました。その後研究の面白さもあって博士号も取得して、めでたくタイの国立大学で教員の職を得ました。

タイでの単身生活も10年を超えてきましたので、家内からも以前からいい加減帰ってきたらと言われていましたので日本の大学の公募に応募したところ、青森県の弘前大学に教授職を得ました。また単身赴任ですね。最も2週間に1回は帰宅していましたが、国際交流センター長等を経験後6年ほどそちらに勤務し、横浜市立大学に教授職を得て横浜に戻ってまいりました。その後65歳で定年退職になり横浜商科大学に3年ほど勤めてまた横浜市立大学に再雇用となり現在に至っています。

専門は人的資源管理論で特に日本人と外国人が協働した場合どのような問題が起きそれをどう解決するかアジアを中心に研究してきました。現在も年に数か月アジアに出張に行きますので貴会合に出られないことも多くご迷惑をおかけすることになり申し訳ありません。家族は結婚して42年になる（の半分は別居）家内と2人の娘がおりそれぞれ子供がおります。長女は義理の息子が日本企業の海外駐在員の関係でドイツにおります。孫たちは日本人学校に通っているためドイツ語はできないようです。やはり海外駐在員は帰国後の子弟教育を考えるようで日本人学校に子弟を通わせる方が多いようです。7年駐在しており今年帰国予定です。次女は去年11月末に男児を出産して、隣に住んでおり家内はそちらに付きっきりで私の昼食は忘れられることも多くなりました。

これをもってわたくしのイニシエーションスピーチとさせていただきます。

ご清聴ありがとうございました。



《スマイルレポート》

中川俊彦様（横浜西 RC）：横浜西より参りました高島・中川です。よろしくお願いたします。

下山清隆様（横浜南陵 RC）：岸さん、この度は大変お世話になります。よろしくお願いたします。

青柳隆之会長・水谷透副会長・澤田美穂子幹事：ロータリー青少年交換学生メリッサさん、ようこそお越し下さいました。ビジターでお越しの、横浜西口 RC 出席委員長中川俊彦様、高島太郎様、横浜南陵 RC 会長下山清隆様、ようこそお越し下さいました。例会を楽しんで下さい。今日は、梅田英樹会員、大西純会員のイニシエーションスピーチです。梅田会員、大西会員、宜しくお願いたします。

秋山豊会員：今日のイニシエーションスピーチ梅田英樹会員、大西純会員よろしくお願いたします。

石田健二会員：梅田英樹会員、大西純会員イニシエーションスピーチ傾聴させていただきます。

北島達也会員：梅田英樹会員、大西純会員イニシエーションスピーチ期待しています。

蒲隆夫会員：梅田会員、大西会員、楽しいスピーチを期待しています。

平野忠弘会員：①梅田会員と大西会員のイニシエーションスピーチを楽しみにして！②宝くじ 20,500 円当たったので 1 割をスマイルへ！

宮川洋一会員：梅田英樹会員、大西純会員イニシエーションスピーチ楽しみにしております。

萩生田義久会員：梅田英樹会員、大西純会員イニシエーションスピーチよろしく。

松宮宏行会員：久しぶりに例会参加すみません。公私共に忙しく、そんな中、先般、湘南エリアの FM 放送局の歌番組で 30 分トークと新曲を歌い放送されました。はまかぜ新聞に掲載されています。

角井幸一会員：梅田会員、大西会員、イニシエーションスピーチ、楽しみにしております。

武居正則会員：梅田会員、大西会員、イニシエーションスピーチ、楽しみです。

宮田彰久会員：下山会長、中川様、高島様ようこそいらっしゃいました。梅田会員、大西会員、イニシエーションスピーチ、楽しみです。

岸厚子会員：横浜南陵 RC 下山会長ようこそ。

青木理会員：和の集い、お世話になりました。

青木理会員：梅田会員、大西会員、イニシエーションスピーチ、楽しみです。

高橋常男会員：この時期、最大の関心事であります歯科医師国家試験合格者が発表されました。我が母校は、現役を離れて久しい我が身としては、「しょうが無い」としか言い様がありませんが、全国平均値は相変わらずの位置に落ち付いておりました。全国レベルでの順位は、やはり気になります。合わせて、新年度、母校で正式採用も決まりました。新たな気持ちで、母校と社会（・奉仕）のために尽力したいと願っております。今日は、梅田英樹会員、そして大西純会員の卓

話を楽しみに参りました。宜しくお願いたします。
福本学会員：梅田会員、大西会員、イニシエーションスピーチ、楽しみにしております。

井原裕一会員：先週は和の集い、お疲れ様でした。

梅田英樹会員：今日はお時間をいただきまして誠にありがとうございました。どうぞよろしくお願申し上げます。

松宮宏行会員：結婚 32 周年記念頂きました。40 年となりました。「漫談きみまろ」のあれから 40 年、と違い平和な我が家ですよ～

小原淳会員：スマイルに協力して

伊藤雄一郎会員：スマイルに協力して

永島克政会員：スマイルに協力して

藤井邦一会員：スマイルに協力して

本日のスマイル 29 件

（今月の会報担当 井原 裕一 会員）

◎スマイルリクエスト

大西 純 会員「別れの朝」

大学に入学したその年に流行りはじめた曲です。横浜からあまり出た事がなく大学のあった青山でこの曲を聞きました。特に別れのようなロマンティックな事はありませんでしたが、思い出のある曲です。

